

ウルトラスタイル Vol. 35

第13回JFL後期第1節 Design by ULTRAS MATSUMOTO 11.07.03

MATSUMOTO YAMAGA F.C. (away) VS AC Nagano PARCEIRO

山雅らしく

やってきました！

南長野ではおよそ2年ぶりの信州ダービーです！ 皆さん、松本の誇りをかけて戦う準備はできているでしょうか！

これまで幾多の激闘を演じ、歴史を積み重ねてきた信州ダービー。今回のダービーは、今までとは違うところが一つあります。それは、今日この南長野へ来た皆さんも参戦したであろう、チケットの争奪戦です。

決戦を前に、一つだけ提案です。

今日は自分の山雅を応援する気持ちに、来れない仲間の分をもうちょっと上乗せし、戦いませんか？

応援の方法は何だって良いんです。

叫び飛び跳ねることも、拍手をすることも、選手たちに励ましの声を掛けることでもいい。自分のやれること、やりたいことで構いません。

いつも自分が山雅のためにやっていることに、もう少しだけ仲間の分をプラスする。いつもよりちょっとだけ大きな声を出したり、いっぱい拍手したり。

みんなでそういう気持ちを込めて、今日は戦ってみませんか。

「One sou!」というのは、仲間を思いやる気持ちなんじゃないかと、僕は思っています。

お互い違う価値観、十人十色の考え方を持っていて、もっと深いところでは繋がっていて、みんなが山雅を通じてお互いのために行動できること。

仲間の為に、あれをやろう、これをやろうと、思いやりを持って考えられること。

昨年まで6年にわたり選手として活躍した小澤修一は、それを「人と人の繋がりと」と表現し、山雅の一番の財産だと語ってくれました。

それを原動力にして、サポーターは2・3人から今やスタンドを埋める程に増え、クラブはJリーグまであと少しというところまで来ました

僕は、これこそが僕らの強みであり、山雅らしさだと思うのです。だから今日も、そんな山雅らしさを今日はみんなで表現して行きたいと思っています。

来れない仲間の分も、力を合わせて選手に想いを伝えて行きたいと思います。

それが今ここに僕らにできることです。

そして、僕らが自分たちにできることをやれば、何だかんだで選手たちは応えてくれるはず。

そういうチームですよ。山雅って。

さあ、いつも以上に気持ちを込めて行きましょう！

みんなで「One sou!」になって、共に戦いましょう！

ダービーでの「勝利の街」は格別です。

勝って、ここにいらない人も一緒に、みんなで歌いましょう！ 応援よろしくをお願いします！！

【written by ようへい】

南長野を『緑』に染めよう！ 今日南長野は、人の密度が濃くなる可能性があります。それを利用し、南長野を緑に染めてしまいましょう。 戦いのタイミング・方法は、会場にて担当者から説明させていただきます。皆様のご協力をよろしくお願いします。 ※ 配布されたものは、試合中フィールドへ飛ばすことのないよう、各自管理をお願いします。 ※ 試合後は、各自お持ち帰りいただき、スタジアム美化へのご協力をお願いします。